

学校名	桶川市立桶川東中学校
所在地	桶川市末広3-19-28
電話	048-728-4461

1 本校の概要

本校は、「学ぶ意欲と豊かな人間性にあふれ、進んで心と体を鍛える生徒の育成」を基本目標とし、「明るいまいさつ・輝くひとみ・みなぎる力」を教室に掲示している。生徒数 447 名・14 クラスの規模の学校である。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・学校図書館等の環境整備の工夫

(2) 実践の概要

ア 朝読書の実施

本校では原則として月～木の朝 8:25 から 10 分間を朝読書の取組として全校で行っている。

本は各自持参が原則であるが、図書室から借りた本や学級図書を利用する生徒もいる。定期的に図書委員がチェックを行い、クラスや個々の生徒に声掛けをしている。各学年共、落ち着いて読書に取り組む姿勢が見られる。

イ 取り置き（予約）制度

シリーズ物で続きを読みたい時のために次巻が貸出中でも、予約しておくことで確実に続きが読めることが保証される制度をとり、意欲を下げないよう工夫している。

ウ 長期休業前貸出

夏季・冬季休業前には休業中貸出数を増やしたり、期間延長をしている。

エ 図書委員会による取組

図書委員会では毎日の貸出・返却作業、図書室の環境整備の他に、次のような活動を行っている。

- ・図書室来室者アップキャンペーンの実施。

各学期、図書室利用者及び貸出数を増やすためにポスターを作製し掲示する。

ポイントカードを作成し、前期は来室回数、後期は貸出冊数に応じてポイントが得られポイントに応じて、委員作成の葉・ブックカバーを渡している。（今年度からは貸出冊数・期間延長の選択肢も追加。）

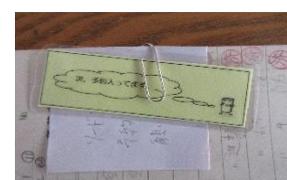
- ・毎月の図書だよりの発行。

3 学年が縦割りでチームを組み編集・発行。内容はクラスごとの貸出数の報告。図書委員のおすすめ本。（おすすめ本は図書室内にも展示。）等。

- ・季節に合った図書室内の装飾。

ポップや、吊り下げの装飾。

- オ 学校図書館補助員との連携。



- ・毎月の「図書だよりの発行及び掲示。
- ・図書コーナーの設置・運営。
- ・各教科で使用する図書の提供。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

ア 朝読書タイムだけではなく、休み時間等すきま時間に本を読む生徒が増えた。

イ 「続きを確実に読める」ということで継続した図書室利用者が増えた。

ウ 貸出可能冊数が増えたことで、図書室に足を向ける生徒が増えた。

エ 図書委員が自分で本を読むだけでなく、周囲へ働きかける等読書活動推進を意識するようになってきている。

(2) 今後の課題

ア 学級図書の位置づけ。

イ 授業での図書室利用の工夫及び職員への周知。

(3) おわりに

様々な働きかけにより、図書室利用者が徐々に増えてきている。図書室（読書）が身近なものとして意識されるよう、今後も広報活動や環境整備を継続していきたい。